

令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：高校教育指導課

担当名：教育課程担当

内線：6771

(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P13	教育課程研究事業	一般会 計	教育費	教育総 務費	教育連絡調整 費	教育課程推進費
事業 期 間	令和 5年度～ 令和 6年度	根 拠 法 令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律	針路 分野施策	05 未来を創る子供たちの育成 0504 質の高い学校教育の推進	SDGsゴール SDGsターゲット 4 4-1, 4-6, 4-7

1 事業概要

産業・就業構造の変化やグローバル化の進展等、予測困難な時代の中で自ら課題を発見し、解決する資質・能力を育成するため、他者と協働しながら既存の教科の枠を超えて特色ある教育の研究・検討を行う。

国際バカロレア等特色ある教育課程研究事業
予算の節減及び見込みを下回ったことによる減額
△1,126千円

2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況 なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.4人＝3,800千円

5 事業説明

(1) 事業内容

特色ある高校づくりのための「新しい教育課程」の研究・検討を行う。

国際バカロレア等特色ある教育課程研究事業 1,030千円

(2) 事業計画

特色ある教育研究事業

・先進校（県）視察（特色ある教育課程を編成している先進校及び先進県に学ぶ）

ア 教育課程の編成について情報収集、研究・検討

イ 授業参観、研究協議を通じた教育手法の研究・検討

ウ 県教委等からの情報収集

・国際バカロレアプログラムの研究

ア 国際バカロレアワークショップ受講による教育課程編成の研究

イ 国際バカロレアワークショップ受講による教員養成の研究

ウ 国際バカロレアコンソーシアム等が主催する説明会等での情報収集

(3) 事業効果

時代や社会のニーズに応えられる特色ある教育手法を導入して、高校改革を推進

(4) 補正予算の概要

予算の節減及び見込みを下回ったことによる減額

予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,126						△1,126	1,030
現計額	2,156						2,156	

事業内訳書

事業名	教育課程研究事業		
単位事業名	国際バカロレア等特色ある教育課程研究事業	予算額	△ 1,126千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,126	—	
合計	△1,126	—	

○歳出

(単位 : 千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△296	—	執行留保等による旅費の減
役務費	△830	—	ワークショップが見込みを下回ったことによる減
合計	△1,126	—	